

学校教育目標

笑顔で

かしこく

たくましく

上谷の丘

～ 本当の笑顔と学びがある学校を ～

坂戸市立上谷小学校 学校だより

令和3年 2月 26日 NO. 25

文責 校長 柴崎 利美

児童数 191名 (2月26日現在)

学校は(社会は)実は小さな やさしさ・気遣いで動いている。

～ それを学び、吸収し、自然とやってのける
上谷っ子に ～



事務の宮澤さんが、校長室・事務室と続く廊下の壁前に「お雛様」を飾ってくれました。一週間ほど前です。高さ、幅とも40cm程で決して大きなものではありませんが、その精密さといい、その場に流れる季節感と言い、ドンピシャの気遣いで大変ありがたく思いました。さて、

学習に宿題はつきものですが、宿題が出されても、やりたくなる宿題といやだなと思う宿題があるかもしれません。ただ宿題だからといって「やりなさい」の一方方向の宿題はあまりやる気にならないのではないかと思います。いやだなという宿題でも子供が「あの時、先生はこう説明してくれた。今度は絶対できるよ。と励ましてくれた。先生も楽しみに待っているんじゃないかなと、どうも自分は感じる。」という多くの場合、子供たちは、いやだな

という宿題にも手が伸びるのではないかと。「もしかして、先生はもっと喜ぶんじゃないか?」と思って、さらに次の問題まで解いてしまったり。子供たちはその後(宿題後)の流れ・扱われ方がプラス方向に感じるから、一所懸命やろうとする。この一連のサイクルはどの先生方にもどの上谷っ子にも実感してほしいところです。このサイクルをまさに「学んで」欲しいと思います。叱られることがあっても、このサイクルができて

いれば宿題に限らず、やって出来たら、必ずそうさせてくれた先生に喜びを伝え、分かち合おうと思います。子供は先生や大人が言ったからやるのではない。(それは力関係でやることもあろうと思いますが)その前後に優しさや気遣いが感じられるからそれに応えようとする。が正しいと思うのです。そこに「楽しさ」や「できた!」が加われば、何も言うことはありません。

「おにたのぼうし」 昼の放送劇第4弾

今回は3年生。「おにたのぼうし」は、国語の教科書によっては3年下巻に採り上げられることがあるお話です。節分の豆まきから逃げる黒鬼の「おにた」が病気のお母さんと女の子が暮らす家に入り込みます。「おにた」と女の子は友達になりかけますが…。女の子の物言いを捉えても、かなり幻想的なお話です。



「不思議感」は伝わりましたか？

昼休みに練習を重ね、19日（金）1回完結の放送としました。子供たちはとても真剣にゆっくりとお話を進めてくれました。毎回、よくできた点も改善点も子供たちに教えてもらいます。私もだんだんと子供たちの特性なり、勘所がつかめてきました。

次回は何と？！2年生で挑戦します。宮沢賢治の「どんぐりと山猫」を多少の演出を加えながら、全3回で3月に行う予定です。

高木の伐採を行いました。

かねてからの懸案事項であった、プール・体育館側の道路に面したマテバシイ、サクラの高木伐採を実施しました。特にマテバシイは葉の茂りが顕著で道路側に垂れ下がった状態にあり歩道が暗く危険な状況でした。これで見渡しがよくさわやかな風景となりました。教育総務課の皆さんに感謝です。



◇ 表 彰 ◇

🎨 第61回埼玉県小中学校等児童生徒美術展

特選	4年	小飼 結音	5年	新井 雅翔	
人間地区入選					
	1年	高野 真帆	谷合 友梨菜	水村 練那	
	2年	神田 愛結	遠藤 美翔		
	3年	ハーディ紫	丸山 晴輝	小山 俊	
	4年	関口 彰能	長岡 碧		
	5年	栗原 夢芽	河 知那	荒井 美咲	河原 聡美
	6年	鈴木 優菜	小幡 心愛	関根 芽依	牧野 健之介

🎨 第41回坂戸市小中学校児童生徒美術展

入選	1年	米澤 美春	金井 晴睦	福田 芹梨香
	2年	橋本 楓河	牧野 紗依	瀬戸口 怜恩
	3年	永野 希美	吉川 ユイ	大家 凜桜
	4年	小芝 心奈	石川 真衣	堀部 一楓
	5年	松岡 心夢	長澤 優奈	池田 煌生
	6年	吉川 アイ	高木 紅誠	増田 興太郎



皆さん、よく頑張りました！

📖 第73回坂戸地区書きぞめ展

特選賞	4年	川井 聖菜			
優良賞	3年	大家 凜桜	柴田 緋菜乃	小山 俊	
	4年	山崎 颯斗			
	5年	栗原 結	栗原 夢芽	荒井 美咲	嶋崎 怜音
	6年	芦原 颯	柴田 藍澄		

